

三好記者講演振り返り①

感想

実際に戦争を止める取り組みを行っていることやウクライナの死者の数など自分が知らなかったことが分かってとても驚いた。このまま続けると本当にウクライナが潰れてしまう可能性があるので、自分もすこしでも戦争を終わらせるために、募金などの自分ができることをしようと思った。

三好記者講演振り返り①

感想

テレビやニュースで戦争で悲惨なことになっていると言うのは知っていたけど、具体的にどうなっているかは知らなかったの
で講演を聞いて少しわかった。ウクライナは私と同じ年の人と
かも殺されたりして、無差別に殺されてしまっている現状で映像
や画像を見てもありえないことが起こっていると改めて感じた。
ロシアの国民には正しいことが伝わっていないということも、
ロシアの政府が厳しく取り締まっているからなのかなと感じた。
一度戦争が始まってしまうと、多くの命が失われてしまうので
国民の意見を取り入れる国作りも大事だと感じた。私達に関係の
ないことではないので、みんなで話し合った募金をするとか現状を
知るとかできることはやろうと思った。

三好記者講演振り返り①

感想

ウクライナでは、自分が思っていた以上に悲惨な状態なんだと知って驚きました。早く戦争が終戦してほしいと思いました。ウクライナの人々やロシアの人々が可愛そうだのと思いました。政府同士の戦いなのにウクライナとロシアの国民を巻き込むなんてだめだと思いました。ユニセフなどに寄付して終戦にどんどん近づいていってほしいです。

三好記者講演振り返り①

感想

自分たちには戦争の影響をあまり受けていないけど国としては少し影響を受けているということを知ることができた。自分たちは関係ないから何もしないのではなくこのようなときこそ人と人との助け合いが大切だと思いました。後、助けることのできる命を絶対に助けてほしいと思いました。
今日は本当にありがとうございました。

三好記者講演振り返り①

感想

自分はあまりニュースとかは見ないけどティックトックでたまにウクライナの戦争のことが流れてきます。私が見た映像はウクライナの住民が日本に避難して来たり、避難をされていて頭をうって1歳という年齢で亡くなってしまうたりする映像を見たことがあります。ウクライナがこういう現状になっているので私達がウクライナの人たちのために何をしたらいいか、何ができるかを知る機会になったと思います。

三好記者講演振り返り①

感想

最近、ロシアとウクライナについて、よくニュースに出ているのでみんなが知っているけれど、まだ自分が知らなかった情報などもしれたので、ニュースに出ているのが全てでないなと感じました。そして、これからの戦争を終わりにするにはどうすればいいか話し合ったときたくさんの意見が出たので、みんなに知られていないだけでこれをしたら本当に戦争が終わるかもしれないので、みんなが自分の意見を実行する必要があるなと感じました。また、ロシアの軍人の中には争いたくないという人も少なからずいると思います。なので、そんなしたくないという人を巻き込んでまで争う必要はないと思う。そして、このようなことは一人で広めようとしてもできないと思います。なので、今色々な人が使っている、インターネットを活用して色んなところに伝わっていけばいいかなと思います。

三好記者講演振り返り①

感想

今日の講演会、とても分かりやすかったです。今、ロシア対ウクライナの戦争があることは知っていましたが、今までの戦争と繋がっていたことに驚きました。さらに、有事が起こった時には、ネットの情報に頼っていましたが、「デマ」が多く流行っていて信じてしまいそうなものばかりでした。しかし、この時に一番信頼できるのが新聞と知り、新聞をこれからよく読んでいこうと思いました。

三好記者講演振り返り①

感想

やっぱりこの世の中を平和にするには戦争はやってはいけないことだと改めて思いました。戦争をすることによって多くの人が犠牲になり戦争がなかったら死ななかった人も多くいると思うのでやっぱり戦争はやってはいけないしこのウクライナ、ロシアの戦争を早く終わらせるべきだと思いました。この戦争を早く終わらせるには自分たちが何ができるかを考えたりユニセフなどに募金をしたりして早くこの戦争を終わらせて平和な世界を作りたいと思いました。SNSなどでフェイクニュースを流して人を困らせるようなことは絶対にしてはいけないことだと思いました。フェイクニュースを流すことによって色々な人に迷惑をかけたり色々な人を困らせたりするのでフェイクニュースを流すのはやめようと思いました。

三好記者講演振り返り①

感想

三好記者の公演は毎回新聞についてを教えてくれるので、より新聞についてしれたし、新聞の役割を知ることができた。ウクライナとロシアの戦争のことはニュースなどでよく見るが、新聞では見たことがなかったので今回見てみてウクライナの戦争についての記事が思っているよりも多いことに驚いた。多いということはそれほど私達に伝えたいことでもあり、私達は知らないといけないことなんだと気づいた。

三好記者講演振り返り①

感想

他の国のことは自分に関係ないとか思っていたけど私にもできることがたくさんあると知った。終戦に向けてできることは何かを考えて、やろうと思った。またSNSは便利だけど戦争や地震などのときはデマなども多くあるからそういうときは新聞を読んだほうが良いとわかった。戦争の話で新聞が埋まっていて戦争の話も知っておかないといけないけど、だからといって日本で起きた事件や事故も忘れてはいけないと思った。

三好記者講演振り返り①

感想

ウクライナの人が2万人以上の民間の人がなくなっていると聞いておどろきました。軍人でもない人がぎせいになっているのが知りませんでした。この、2万人以上の命はロシアとウクライナの戦争がおこななかったら亡くならなくてすんだ人命なのにプーチン大統領はどういう考えなのかと思いました。昔と違って「国に命を捧げます」と言ってる人のほうが少ないと思います。ロシアの人でも賛成していない人もいるはずなのに全然国民の意見を聞こうとしていないんだなと感じました。

三好記者講演振り返り①

感想

ウクライナとロシアで戦争が起こっていることは知っていたけど、死者数や違う国に避難した人たちの人数などくわしいことまでは知らなかったから講演を受けて良かったと思います。ウクライナがロシアに侵攻されているから、ロシアが悪いと思ってしまいうけど戦争を起こしているのは政府だからロシアの国民も悪いという考え方は良くないというのもわかりました。

三好記者講演振り返り①

感想

久しぶりのNIE講演だったため、新聞の見方を忘れてしまっていた。新聞には色々な特徴があることがわかった。その中でも「網羅性」という特徴から新聞は情報を残らずすべて取り込んでいることが伝わった。今話題になっている政府がその情報を流す行為に対し、新聞社が正しい情報を流してくださることはとてもありがたいことだと実感した。講演を聞く前は新聞の情報も疑いそうになった。しかし記事に載っているウクライナ戦地の写真や現地の方々の誠実な思いを見て「これが現実」という事を思い知らされた。

三好記者講演振り返り①

感想

ロシアとウクライナの戦争について日本はなにをしているのかよくわかりました。なんのためにこの戦争をしているのかとか詳しく知ることができました。ぼくたちにできることとか考えて意識してをこうとおもいました。

三好記者講演振り返り①

感想

今回ウクライナの件について話を聞いてウクライナは戦争をしたくてやっているわけではないし、自分の国を破壊されたくもないということが分かりました。ロシアはウクライナの気持ちを考えていないので、しっかりと考えてほしいと思います。でも、ロシアの政府が悪いだけで市民は戦争がしたくないという声も少なくはないということがわかり、僕は早く戦争が終わってほしいと思います。世界で平和を願っているのに今それが実現から離れていくと考えると、地球は一つの世界なのだから僕達がクラスの人と手を合わせ協力するようにロシアもロシアだけで判断するのではなく世界の国と手を合わせ協力すれば、世界が平和になるのではないかと思います。

三好記者講演振り返り①

感想

ウクライナとロシアの戦争をしていることをネットやニュースなどで見て、心が本当に苦しくなった時があったので正直、話を聞くのをためらっていました。今日、三好記者の話で戦争の過去のことを聞いて今回のことだけでなく今まで罪のない命がたくさん奪われてきたことがわかってやっぱり戦争はしてはいけないと感じました。最近近くの薬局にウクライナに向けての募金箱が用意されていたので2円だけですが募金しました。この募金で少しでもウクライナの人の助けになればいいと思います。他にもSNSでユーザー名に「No war」とつけてどれだけ戦争に反対している人がいるということを知ってほしいです。

三好記者講演振り返り①

感想

戦争では本当ならなくなるはずじゃなかった命までなくなってしまうといけないから本当に起こってはいけないことだったんだということを改めて感じる事ができた。自分たちが直接戦争に関わって何かをする事はできないから直接じゃなくても、なにか助けられることがないか考えていこうと思った。SNSの情報はいつでも気軽にすぐ見れて便利だから私もSNSで情報を知ることもあるけどフェイクニュースなど、あっている情報も、間違っている情報もあるからSNSの情報を全部信じるんじゃなくて、テレビや新聞の情報もしっかりと確認したい。

三好記者講演振り返り①

感想

ウクライナとロシアが戦っていることはニュースで見たことはあったけど実際に細かいこととかは知らなかったなので今回の講演を通して知ることができました。このウクライナとロシアの戦争のことを他人事だと思わずに自分のことのように受け止め考えていきたいと思いました。この講演で「今自分たちにできることがなにか」など自分の考えを深めることができました。

三好記者講演振り返り①

感想

ウクライナとロシアの事について私はなんとなくは知っていたけど、今まではプーチンさんも自分の国を守りたいから仕方なくやっているのかなと思っていたけど、ウクライナの民間人が2万5000人亡くなっていると聞いて本当にそのやり方しかなかったのかなともう少し考えてから行動してほしいかなとおもった。

三好記者講演振り返り①

感想

ウクライナとロシアの戦争が一刻も早く終わって欲しいと思いました。今、世界大戦がまた起きたとしたら、技術の進歩のせいで本当に世界が滅んでしまいかねないと思うので、今のうちに戦争は絶対に止めるべきだと思いました。

三好記者講演振り返り①

感想

今回の三好記者の講演で感じたことは、ロシアは何がしたいのかなと感じました。戦争をしても何も残らずただただ悲しみが広がるだけなのになぜ戦争を行うのかなとずっと思っていました。ロシアの軍人の人たちもしたくて戦争に参加している人はあまりいないと信じたいなと思いました。世間ではロシア人が悪いといっている人も少なからずいると思うけど、ロシア人が悪いのではなく戦争を行っているのは政府おもにプーチンなので政府を批判することが大切だと感じました。

三好記者講演振り返り①

感想

ウクライナとロシアの戦争をとめるためにどうすればいいのかあらためていました、戦争は人をきずつけるものだから戦争を
はやく無したいと思いました。

三好記者講演振り返り①

感想

今、ロシアがウクライナを侵攻しているニュースが毎日のようにでている。毎日のようにウクライナの人々の死者数がでていて今までで約2万4千もの人々が殺されている状況であること今日の授業を通じて詳しく知ることができた。ウクライナがアメリカの連合に加入することを脅威に思ったロシアの政府が軍をウクライナに送り罪のないウクライナの人々を殺しウクライナにある国々を支配し自国の物にしようとしている状況をただただ見続けるのではなく自分の頭で考えていかなければいけないと思った。

ロシア側の全部を批判するのではなく、ロシアの国内でも戦争をしたくない人もいると思うからロシアのすべてを批判するのではなくウクライナを攻めるように指示している政府のことについても考えたほうが良いと思った。

他にも、ウクライナから逃げてきた避難民を暖かく受け入れるなどの行動をしたほうが良いと思った。

三好記者講演振り返り①

感想

毎日のようにウクライナとロシアという言葉は聞くけれど、どういう状況なのかは知りませんでした。だから、今回の公演を聞くことができてよかったです。私が想像していた死者数よりもはるかに多く、驚きました。今回の公演をきっかけにニュースや新聞を見てみようかなと思いました。

三好記者講演振り返り①

感想

三好記者の公演を聞いてウクライナとロシアの戦争に目を背けるのではなく関心を持たなければならないと思いました。テレビや新聞などの情報をもとにして今何が起きているのかを知っておくことが大切になってくると思いました。今日の講演で自分が知らなかった戦争についての情報が知れたので自分のためになった講演会だったと思いました。

三好記者講演振り返り①

感想

今、ウクライナとロシアが戦争をしていて正しい情報と間違った情報を区別しないといけない中で、SNSは簡単にデマを流したりすることができ、情報を見分けるのが難しいけど、新聞は正しい情報を明確に書いてくれていて、情報を見分ける最適解なのかなと思った。今の世界情勢や経済制裁の内容についてなどを詳しく言ってくれてわかりやすかった。早く戦争が終戦することを願いたい。

三好記者講演振り返り①

感想

戦争のせいで、罪のない人たちがたくさん殺されてしまうので戦争は、あってはいけないと思いました。新聞で、知らなかったことがたくさん知れるので読もうと思いました。ウクライナとロシアは、他国だけど自分たちにも関係があるので他人事だと思わずに自分にできる募金などをしていこうと思いました。

外に出てはいけないからと言ってライオンが外に出ているというフェイクニュースがあるというのを聞いて驚きました。